

かわら版

「仕事」「人生」そして「環境」



発行元：鈴木工業㈱
2025年1月 第56号



鈴木工業 はこんな会社です

BCP訓練 R7.1.4

当社策定のBusiness Continuity Planに基づいた訓練を行いました。東日本大震災から14年が経過し社内では発災後の初動対応・復旧等の経験者の割合が減ってきているため、次世代への継承が急務となっております。社内にある身近な備えを再確認し、改めて普段からの備えが重要であることを学びました。

* 安否確認訓練

* 炊き出し訓練（炊込みご飯）

* 避難訓練

（焼却炉緊急停止・避難経路確認）

* 電源確保訓練

（発電機、PHV、太陽光、自家給油所）



歩数アップチャレンジ2024

【事業所平均歩数】	7,623歩
【チーム別平均歩数】	
チーム715	9,162歩
中老歌	7,565歩
ヤングチーム	8,079歩
オールドチーム	8,146歩
チーム保健指導	6,492歩
目標せ健康寿命100歳	9,080歩
ガンバレ！3人娘	4,838歩

第56号

鈴木工業株式会社



裸参り R7.1.14

今年も正月送りの伝統行事、大崎八幡宮の「裸参り」に、34名で参加しました。無事に終えることができました。

沿道の方々から温かい声援をいただき、励みになりました。

道中、参りに参加したことがある

という方から声をかけていただき、

昔は足袋に唐辛子を入れて

足元を温めていたのよ

という話を伺い、当時の知

恵と工夫に感心しました。

来年誰かにチャレンジしてもら

いたいです。一年間の無病息災

を祈念し、新たな一年を気持ち

よくスタートできそうです。



新処理施設

鈴木工業株式会社 アネックス エコミュージアム21 Annex

【あっくん】こんにちは。

新しい処理施設「アネックス」、すーちゃん

ついに施設が完成しました！

【すーちゃん】よいよ本稼働が近づいてきました。

いまは稼働に向けた準備を行っているところです。

【あっくん】計画段階からの長期間、お疲れさまでした。

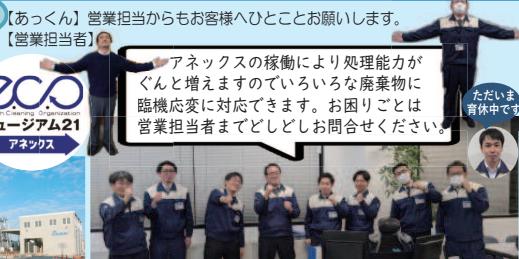
いろいろあったと思いますが、アネックス管理責任者の

上村課長からひとこといただきました。

【上村課長】

皆様のご協力で、新処理場アネックス建設工事という登山計画も登頂まで

まもなくなりましたが、滑落しないよう頑張ります。



【すーちゃん】2月に社員向けの見学会、3月に竣工式を行います。次回は竣工式や移転後の施設の様子をお伝えします。

ISO9001/ISO14001/ISO45001認証取得

鈴木工業株式会社

本社

〒984-0002

仙台市若林区卸町東五丁目3番28号

TEL:(022)288-9201 FAX:(022)288-9293

フリーダイヤル URL <https://www.suzukitec.co.jp>

0120-87-9201 E-mail info@suzukitec.co.jp

エコミュージアム21 〒983-0007

仙台市宮城野区仙台港北二丁目14番地の3

TEL:(022)254-0091 FAX:(022)258-0403

再生館 〒984-0002 仙台市若林区卸町東四丁目4番25号

TEL:(022)287-0039 FAX:(022)288-9293

孤高の旅人 環境リサイクル部 BKB ブンブン

皆さんはバイクに乗った経験はございませんでしょうか？私はバイクに乗り始めて凡そ7年になります。バイクの中でも特にカワサキのninjaが大好きです。スポーツ走行を主としたマシン設計で、ちょっとアクセラ尔を捻ると気持ち良く加速してくれ非常に楽しい乗り物です。また、天気の良い休みの日は峠道を走りに行くのですが操作性が抜群でコーナリング性能も高く、ヒラヒラと曲がる感触がバイクとの一体感を得られてとても良い気分転換になります。もし、バイクの免許を取りたいけど今一つ踏ん切りが付かない方は思い切って教習所に足を運んでみては如何でしょう？もしかしたら新たな世界が開けるかも知れません。そして免許を取った暁には是非私と一緒に走りましょう（笑）

どうもみなさんこんにちは、鈴木工業歴史探訪俱楽部です。
前回55号では、長州藩の萩市に行き吉田松陰にゆかりのある地を見て回り、松陰先生にも教えを受けた先生が佐久間象山という人物でした、というところまででしたね、今回はその続きを語りましょう…。

象山は松代藩（現在の長野県）の人で日本史上でも屈指の、三本指に入るくらいの「俺最高系男子」です。「俺より優秀な奴なんかいない。だから俺に投資しろ。」これは私のイメージの象山の発言ですが、彼について調べると当代随一の知識人、天才という評価と共に破天荒な振る舞いがなかなか豪胆な方であったようです。

勝海舟や坂本龍馬が彼の門人であったとしてご存じの方も多いでしょう。
最後は京都で暗殺されてしまうのですが、その暗殺の実行犯が漫画「るろうに剣心」の主人公のモデルになっているなんてエピソードもあったりします。個人的に彼のなしたいくつもの功績のなかで重要なもののひとつとしてペリー来航の10年以上前に海防の重要性を説いていたことが挙げられると思いまます。

彼はその著書である「海防八策」の中で全国海岸の要所に台場を築き大砲を設置することや、西洋式の大船の建造を記していますが、この時代は大砲も大船も建造禁止とされていて、そもそもは牢屋行きになりかねないものです。藩主を通じて幕府への献策をしたもの採用されることはありませんでしたが、この「海防八策」は少し時を置いて、その重要性が知れ渡り、開国派、攘夷派を問わず大きな影響を持つことになります。

何とか西寄りの人ばかりに注目していましたが、この象山よりも昔、黒船来航の60年前に海防の重要性を説いた仙台藩士がいたことをみなさんご存じでしょうか？

その人の名は「林子平」。生まれは江戸ですが、後に仙台藩士となつた方です。この二人を挙げて「将来を見抜く人物、一人は仙台の林子平、もう一人は松代の佐久間象山」と漢文で記した顕彰碑が長野県に残っていました。次回かわら版57号「歴史探訪俱楽部」で、仙台藩士林子平について語りたいと思います。

いよいよ次回は最終章、お楽しみに！

かわら版へのお問い合わせは、かわら版編集部まで